

Adobe Edge Reflow CC

レスポンシブWebデザイン入門

hatte Inc. 岡本 紳吾

岡本 紳吾 fb:shingo.okamoto tw:@hage

iPhoneが発売される度、ソフトバンクの 孫社長と間違われるネタでおなじみです

岡本 紳吾 fb:shingo.okamoto tw:@hage

岡本 紳吾 fb:shingo.okamoto tw:@hage

岡本 紳吾 fb:shingo.okamoto tw:@hage

なんとかVilleの会社やサンシャインなんとかの 会社でゲームのプロデュースをやったり WEBサイトのプロデュースと制作、執筆業を やっていたりします。

responsive/rispánsiv | -spón-/

形容詞

- 1 «…に» 反応する; 共鳴[感動]しやすい, 敏感な «to»
- ▶ a *responsive* audience

反応のある聴衆

▶ be *responsive to* affection

人の愛情に感じやすい

- 2 答える, 応じる
- ▶ a responsive glance

こちらに応じて投げられた一瞥(べつ)

ブラウザの横幅をトリガーとしてレイアウトが切り替わる

ブラウザの横幅をトリガーとしてレイアウトが切り替わる 主にメディアクエリが用いられる

ブラウザの横幅をトリガーとしてレイアウトが切り替わる 主にメディアクエリが用いられる

レスポンシブWebデザイン用JSライブラリも存在する

Adobe Creative Cloud

Adobe Creative Cloud

さすがにこのサイトがレスポンシブじゃないとおかしい

Adobe Creative Cloud

さすがにこのサイトがレスポンシブじゃないとおかしい

BATTLEFIELD

Adobe Creative Cloud

さすがにこのサイトがレスポンシブじゃないとおかしい

BATTLEFIELD

PC専用ゲームなのにレスポンシブWEBを採用している

メリット

デメリット

メリット

デメリット

様々な環境に対応

メリット

デメリット

様々な環境に対応

同一URLなのでSEO有利

メリット

デメリット

様々な環境に対応

面倒

同一URLなのでSEO有利

メリット

デメリット

様々な環境に対応

面倒

同一URLなのでSEO有利

(実装・交渉・テスト)

リキッドレイアウトはブラウザの幅に追従するだけ

リキッドレイアウトはブラウザの幅に追従するだけ ひとつのレイアウトで様々な幅に柔軟に対応するのが目的

リキッドレイアウトはブラウザの幅に追従するだけ ひとつのレイアウトで様々な幅に柔軟に対応するのが目的 そもそもスマートフォン用の表示を想定していない

response.js

response.js

responsive.js

response.js responsive.js

```
r$.settings().debug = true;
r$.settings().indent = true;
r$.settings().useMediaQuery = false;
r$.breakpoints(300, 767, 1280, 1600);
var color = r$.set('background-color').values('#FF351E', '#99FF26', '#59F3FF', '#AB44FF');
var width = r$.set('width', 'px').values(200, 600, 1000, 1400);
color.linear().applyTo('#box');
color.interval().applyTo('#box2');
width.interval().applyTo('#box');
width.linearInt(5).applyTo('#box2');
r$.start();
```

Adobe Edge Reflow CC とは

Adobe Edge Reflow CC とは

コードを書かなくてもレイアウトを組むことが可能です Adobe Edge Reflow CC とは

コードを書かなくてもレイアウトを組むことが可能です Adobe Edge Reflow CC とは 編集画面でのレイアウトはそのままブラウザ上で再現されます

コードを書かなくてもレイアウトを組むことが可能です Adobe Edge Reflow CC とは 編集画面でのレイアウトはそのままブラウザ上で再現されます

Edge Inspectが統合されており、スマホでのライブプレビューが可能です

Adobe Edge Reflow CC とは

メディアクエリを使ったレスポンシブWEBデザインが作れます

コードを書かなくてもレイアウトを組むことが可能です

編集画面でのレイアウトはそのままブラウザ上で再現されます

Edge Inspectが統合されており、スマホでのライブプレビューが可能です

WEBデザイナー、UI・UX設計担当者

WEBデザイナー、UI・UX設計担当者

WEBプロデューサー、営業担当、ディレクター

WEBデザイナー、UI・UX設計担当者

WEBプロデューサー、営業担当、ディレクター

コードが書けたり、高度な事したい人はDreamweaverがオススメ

作り方はだいたい以下の3ステップ

作り方はだいたい以下の3ステップ

1. デザインをする(なしでもOK)

作り方はだいたい以下の3ステップ

- 1. デザインをする(なしでもOK)
- 2. デフォルトレイアウトを組む

作り方はだいたい以下の3ステップ

- 1. デザインをする(なしでもOK)
- 2. デフォルトレイアウトを組む
- 3. 各ブレークポイントのレイアウトを組む

メディアクエリ+%指定

メディアクエリ+%指定

メディアクエリ+%指定

マージンや幅を%指定することで、ブラウザ幅に柔軟に追従

メディアクエリ+%指定

マージンや幅を%指定することで、ブラウザ幅に柔軟に追従

それで吸収できなくなる場合をブレークポイントで対応させる

ブレークポイント?

メジャーなブレークポイント

スマホ縦:320px

スマホ横:480px

タブレット縦:768px

タブレット横:1024px

PC: それ以上

※もちろん、縦長画面だったら変わってきますし、そこは柔軟に

プレビュー方法は2つ

プレビュー方法は2つ

1 : Google Chrome

プレビュー方法は2つ

1 : Google Chrome

2 : Adobe Edge Inspect CC

Adobe Edge Reflow CC のフィードバック

開発チームに直接フィードバックを送信できます 日本語OKだそうです





Thank you.